

2026年5月29日

各位

会社名 中外炉工業株式会社
 代表者名 代表取締役 社長執行役員 阪田 守
 (コード番号:1964 東証プライム)
 問合せ先 常務執行役員 業務本部長 馬場 一郎
 (TEL 06-6221-1251)

**第84期定時株主総会 第2号議案に関する
 議決権行使助言会社 ISS社の反対推奨に対する当社見解について**

中外炉工業株式会社(代表取締役社長執行役員:阪田 守、以下「当社」)は、2026年6月18日開催予定の第84期定時株主総会の第2号議案「取締役7名選任の件」につきまして、議決権行使助言会社である Institutional Shareholder Services, Inc. (以下「ISS社」)が、取締役候補者の一部について反対推奨する旨のレポートを発行している事実を確認いたしました。

つきましては、下記のとおり、ISS社の反対推奨に対する当社の見解を記させていただきます。

株主の皆様におかれましては、以下の当社見解をご理解いただき、当該議案についてご検討賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 第2号議案「取締役7名選任の件」に対するISS社の反対推奨内容

ISS社は、以下の理由により取締役候補者の選任議案に対して反対推奨を行っています。

候補者番号	候補者名	反対推奨の理由
1	尾崎 彰	「政策保有株式の保有額が純資産の20%以上の場合に、経営トップである取締役選任に反対推奨する」旨の定量基準に該当するため。
2	阪田 守	

※ISS社では、有価証券報告書掲載の「保有目的が純資産目的以外である投資株式」及び「みなし保有株式」を用いることとされております

2. 反対推奨に対する当社見解

ISS社は、同社公表の「2026年版 日本向け議決権行使助言基準」(以下「同社ガイドライン」)において、「いわゆる政策保有株式の過度な保有が認められる企業(政策保有株式の保有額が純資産の20%以上の場合は、経営トップである取締役に対して反対を推奨する)ことを基準として定めています。しかしながら、ISS社による今回の推奨は、当社が2025年6月に提出した「2025年3月期有価証券報告書」の記載内容を踏まえたものになります。

「第84期定時株主総会招集ご通知」にも記載のとおり、2025年度は政策保有株式を9銘柄縮減し、2026年度3月末時点で残り28銘柄(持株会を含む)、連結純資産に占める割合は**16.9%となり目標を達成**しています。したがって、2026年3月末時点における当社政策保有株式の保有額が連結純資産に占める割合は、ISS社が反対推奨の目安とする20%を既に下回っております。

また、ISS社発行の今回のレポートにおいては、「みなし保有株式を含めた詳細な情報が不足しており、同社ガイドラインを完全に適用できる水準に達していない」と指摘されていますが、当社は、みなし保有株式に該当する株式の保有はございません。

政策保有株式の状況（当社）

区 分		2023年度	2024年度	2025年度
銘柄数 (銘柄)	上 場	40	34	27
	非上場	1	1	1
	合 計	41	35	28
貸借対照表計上額 (百万円)	上 場	8,628	6,512	5,309
	非上場	20	20	20
連結純資産に占める割合		31.1%	22.8%	16.9%

以 上